



脱炭素チャレンジカップ°2023

エントリー募集要項

はじめに

「脱炭素チャレンジカップ」(旧低炭素杯)は、学校・団体・企業・自治体などの多様な主体が展開している脱炭素を目的とした地球温暖化防止に関する地域活動について、書類審査、プレゼンテーション審査を行い、優れた取組を表彰している全国大会です。前身の低炭素杯を含め、2011年から開催しています。

取組実績を募集する団体を対象としたエントリーと、実施計画中や研究課程の提案を募集するアイデア賞に分かれ、脱炭素な社会づくりに貢献する取組やアイデアを互いに共有し、連携や意欲を創出する「場」となることを目指しています。昨年、新設した「アイデア賞」は個人でも団体でも応募することができます。脱炭素化に向けて創意工夫のアイデアをお寄せください！

「脱炭素チャレンジカップ」は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、参加者およびスタッフの健康・安全面を考慮し、オンラインと会場でのハイブリットにて開催予定です。

ぜひ、「脱炭素チャレンジカップ」へのご応募を心よりお待ちしております。

脱炭素化とは

世界全体で取り組む気候変動対策「パリ協定」では、世界平均気温の上昇を、産業化以前を基準に2℃より十分低く、できれば1.5℃未満に抑える目標が決まりました。1.5℃未満を目指すには、世界全体のCO2排出量を2050年頃までに実質ゼロ(排出と吸収の差し引きでゼロ)にする必要があります。

CO2の排出量を実質ゼロにすることを「脱炭素化」といいます。(CO2以外にメタン等の温室効果ガスも、できるだけ排出を減らす必要があります。)

社会の脱炭素化のためには、エネルギー、交通、農業、都市といった社会の仕組みを大きく変える必要があります。たとえば、これまでは電力のほとんどを、化石燃料を燃やすことでCO2を排出しながら供給してきましたが、今後、自然エネルギー起源などのCO2を排出しない発電方法に変更していくことが必要となります。

脱炭素チャレンジカップ 開催概要

- (1) 日程：令和5年2月16日(木)
- (2) 当日予定：開会 / プレゼン発表(最終選考) / 表彰式 / 閉会
- (3) 主催：脱炭素チャレンジカップ実行委員会 委員長：小宮山宏(三菱総合研究所 理事長)
- (4) 共催：地球温暖化防止全国ネット、セブン-イレブン記念財団
- (5) 特別協賛：ユニ・チャーム、ニトリ、勝田環境ホールディング
- (6) 協賛：日本WPA、ユタコロジー、新田ゼラチン、レンゴー、サラヤ、炭素会計アドバイザー協会、日本マクドナルド、SOMPO環境財団、ウェイストボックス、チェックフィールド、脱炭素化支援、東部燃焼、森久、ECI、アクトリー、i3experience、北越コーポレーション、Pure Cycle いばらき、リサイクルパーク、エコツナ技術研究所、水戸ヤクルト販売、ジーエスケー茨城、水戸さくらロータリークラブ、エコドライブ研究所、ウォータースタンド、東北おひさま発電、ダイキンHVACソリューション東京、JX金属、トイント、フェニックス・コンタクト
- (7) 協力：オルタナ、気象キャスターネットワーク、木原木材店、こどもエコクラブ、ファインモーターズスクール、キリン、川本園、再エネ100宣言RE Action、GEOC、ユアサ木材、アースデイ東京
- (8) 後援：環境省、文部科学省、プラチナ構想ネットワーク、国連広報センター
- (9) 事務局：地球温暖化防止全国ネット

募集要項

募集締切

令和4年10月10日(月) [必着]

対象者

脱炭素社会づくり活動や地球温暖化防止に取り組む団体

[市民活動団体、非営利活動団体、企業、自治体、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校、専門学校等] ※法人格の有無は問いません。個人の応募は不可です。

応募条件

- ・ **日本国内**を拠点とする取組であること。
- ・ **脱炭素社会づくりの取組**や、**地球温暖化防止の取組**であること。
- ・ 応募の段階で取組実績があり**継続性が見込まれる取組**であること。
- ・ 特定の政党支持や宗教の布教を目的とした取組ではないこと。
- ・ **最終選考が行なわれる令和5年2月16日にオンラインで、活動内容のプレゼンテーションが行えること。**

募集部門

1. 市民部門 2. 企業・自治体部門 3. 学生部門 4. ジュニア・キッズ部門

応募方法

1 エントリー部門を選ぶ

以下の4部門の中から該当する部門を1つ選び、エントリーしてください。

市民部門	非営利活動団体、自治体、地縁団体、管理組合、商工会、協議会 など	学生部門	高等学校、大学、高等専門学校、専門学校 など
企業部門	企業、営利団体、事業所 など	ジュニア・キッズ部門	保育園、幼稚園、小学校、中学校 など

～ 活動キーワード例 ～

※活動キーワードは応募時の参考例とし、必ず「**脱炭素**」を含めた内容でご応募ください。

脱炭素 ×

SDGs ライフスタイルシフト グリーンリカバリー 地域循環共生圏
地域電力 地域活性化 まちづくり 地域マネジメント モーダルシフト
コミュニティ 市民協働 普及啓発 エシカル エコツーリズム
節電対策 環境教育 ESD 出前授業 校外活動 社会交流 社員研修
イノベーション ビジネスモデル サプライチェーン 次世代型 製品開発
技術開発 素材研究 社会貢献 CSR CSV 先進導入 実践活動
地域連携 廃棄物利用 3R リサイクル 生物多様性 グリーンカーテン
森林吸収 食育（フードマイレージ/食べ残し）地産地消 など

2 エントリーシート（応募書類）をダウンロードする。

脱炭素チャレンジカップのウェブサイトより、エントリーシートをダウンロードし、「**エントリーシートの書き方**」を参考にしながら、必要事項を記入してください。

【留意事項】

- エントリーシートは、文字制限などにご注意の上、所定のフォームに収めてください。
- エントリーシートに記載すべき内容は、**別添資料に代えることはできません。**
- 応募内容は、脱炭素チャレンジカップの報告関連書類などに使用させて頂く場合があります。

※ 地域センター応援シートについて

地域の地球温暖化防止活動推進センターから応援メッセージをいただいた場合は、書類審査の選考材料として活用させていただきます。ぜひ、お近くの地域センターにお問い合わせください。

地域センターの連絡先は、別添資料「地球温暖化防止活動推進センター連絡先一覧」をご覧ください。

ダウンロード先：<https://www.zenkoku-net.org/datsutanso/entry.php>



- (種類)・エントリーシート様式1・・・A4 1ページ
・エントリーシート様式2・・・A4 2ページ
・エントリーシート様式3・・・A4 2ページまで
・地域センター応援シート・・・A4 1ページ

3

エントリーシートを提出する。

記入済みのエントリーシート一式は、令和4年10月10日(月)までに、
以下の提出先宛に、電子ファイルにてメールでお送りください。
受付後、事務局より受領メールをお送りいたします。

提出先：**zccc@zenkoku-net.org** 【事務局（地球温暖化防止全国ネット）】

選考の流れ

1

書類審査

- ・審査委員会において書類審査を行います。
- ・選考の結果、「脱炭素チャレンジカップ2023」のファイナリスト（28 団体程度）を実行委員会で決定いたします。審査基準は以下のとおりです。

【書類審査の結果通知について】

※12 月中に、書類審査の結果をご応募頂いた全団体にご連絡いたします。

各項目別の審査基準

評価項目		基準
共通項目	① 脱炭素化	CO2 排出実質ゼロの脱炭素社会への転換を、この取組がどのように後押しするか考え方が具体的で明確である。
	② 持続性	一過性の活動ではなく、継続的な取組になることが期待される、または既に継続的に取り組んでいる。
	③ 波及性	他の地域や組織がこの取組を参考にすることで、同様な取組の規模が面的に広がっていくことが期待される。
	④ 創造性	課題に対する新たな視点で、オリジナリティある取り組みを展開しているか。 ※ジュニア・キッズ部門 については、 「自由な発想のもと、子供達が自主的に取り組みを展開しているか。」になります。
	⑤ 協働	様々な地域の主体と連携し、多くの人々の参画を得ながら取り組んでいる。

2

プレゼンテーション動画の準備及び作成

ファイナリストに選ばれた団体は、ご提示するガイドラインに沿って「脱炭素チャレンジカップ2023」の出場に向けた準備をお願いします。

3

プレゼンテーション審査【令和5年2月16日（木）】

オンライン上で与えられた時間内（1 団体4分程度）で活動をアピールします。

4

受賞者決定（表彰式）

プレゼンテーション審査の結果、表彰式にて各受賞者に賞を授与します。

プレゼンテーション審査（最終選考） ※書類審査で選ばれたファイナリストが対象です。

各出場団体は、事前にプレゼンテーション動画（3 分間）を作成して頂きます。（～1 月末頃予定/詳細は後日連絡）そして大会当日は、オンライン上で 1 分間のアピールを行って頂きます。プレゼンテーション動画とアピールをもって審査委員がその場で採点し選考します。表彰式はオンラインで開催し、環境大臣賞ではグランプリ（1 団体）と金賞（各部門から 1 団体 計 4 団体）、文部科学大臣賞（2 団体）を授与いたします。企業／団体賞の授与も予定しています。後日、受賞された団体へ訪問取材をさせて頂く予定です。



【受賞標章】

【表彰賞の予定（2022 年 6 月現在）】

表 彰	賞 名	副 賞
環境大臣賞	グランプリ	トロフィー及び受賞標章使用权
	金賞（各部門の最優秀賞 計 4 団体）	
文部科学大臣賞	社会活動分野	トロフィー及び受賞標章使用权
	学校活動分野	
企業／団体賞	セブン-イレブン記念財団最優秀地域活性化賞	広報誌「みどりの風」紙面への記事掲載
	ユニ・チャーム最優秀やさしさでささえる賞	ユニ・チャーム HP 内での活動紹介
	ニトリ最優秀夢・未来賞	記念品贈呈
	勝田環境カーボンニュートラル賞	自社オリジナル乾燥芋（干し芋）の提供
	日本 WPA 最優秀未来へのはばたき賞	HP での紹介及び、特製盾の贈呈
	ユタコロジー最優秀チャレンジ賞	HP・社外報での取組紹介
	レンゴー最優秀脱炭素未来づくり賞	段ボール製トロフィーの贈呈
	いのちをつなぐ SARAYA 賞	エコブランド「ハッピーエレファント」シリーズ商品の贈呈
	SOMPO 環境財団最優秀わくわく未来賞	記念品贈呈
	ウェイストボックス最優秀 CO2 の見える化賞	木製の記念楯の贈呈及び HP 掲載
	オルタナ最優秀ストーリー賞	雑誌「オルタナ」への記事掲載と冊子提供
	気象キャスターネットワーク最優秀市民・学校エコ活動賞	気象キャスターによる出前講座の実施
	再エネ 100 宣言 RE Action 賞	インタビュー動画作成
オーディエンス賞	マクドナルドオーディエンス賞（2 件）	ハンバーガー商品券 1 年分
審査委員特別賞	審査委員特別賞	表彰状の授与
優秀賞	優秀賞	表彰状の授与



アイデア賞



取組の実績は必須ではなく、実施計画中や研究課程でも応募が可能です。将来的に脱炭素化へつながるようなアイデアや提案を募集します。脱炭素な未来をよりよく変えていく、創意あふれるアイデアをお待ちしています。

- ・対象者：脱炭素社会づくりに向けて活動されている方。
団体、個人での応募も可能
- ・応募条件：脱炭素社会づくり、地球温暖化防止、SDGs への取組に貢献していること。
特定の政党支持や宗教の布教が目的ではないこと。
令和 5 年 2 月 16 日に、会場で発表が行えること。
- ・応募方法：指定のエントリーシート（応募書類）をダウンロードして頂き、必要事項を記入の上、応募をお願いします。
ダウンロード先：<https://www.zenkoku-net.org/datsutanso/entry.php>
- ・応募先：エントリーシートを電子メールにてお送りください。
宛先：zccc@zenkoku-net.org
- ・応募締切：令和 4 年 11 月 30 日(水) 17 : 00
- ・審査プロセス：エントリーシートを基に、書類審査にて受賞団体を決定します。
受賞者の公表は、2023 年 1 月中旬にウェブにて実施
- ・受賞者数：2 件程度
- ・発表：当日、会場にて発表を予定しています。

自由な発想
斬新なアイデア
大歓迎!!



本事業における個人情報の取り扱いについて

- (1) 脱炭素チャレンジカップ実行委員会は、本事業で収集するすべての個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法令を遵守します。ただし、本事業及び関連事業実施に伴う連絡業務、属性の集計に使用する場合があります。
- (2) 個人情報を本人の許可なく業務委託先以外の事業者や個人などの第三者に提供及び公開することはありません。

新型コロナウイルス感染症対策について

下記について、対策を徹底します。

- (1) 会場内：消毒の徹底、換気の徹底、座席間の空間の確保
- (2) 関係者：来場前の検温・確認、体調不良時の参加停止、マスク着用の励行

事務局（一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット）

- TEL : 03-6273-7785 FAX : 03-3263-1010
- E-mail : zccc@zenkoku-net.org
- WEB サイト : <https://www.zenkoku-net.org/datsutanso/>

